

検討の進め方について

光化学オキシダント健康影響評価検討会は光化学オキシダントに係る国内外の科学的知見を踏まえ、光化学オキシダントの健康影響に係る環境基準の再評価に関する事項を検討、整理する。

1 検討事項

本検討会では過年度において収集した文献情報に基づき、諸外国、国内における環境基準等の設定方法等を踏まえて、重視すべきエンドポイント、影響の現れることが確からしい濃度範囲について集約する。検討事項は以下のとおりである。

- 定量的評価の進め方について
- 定量的評価の対象としうる知見の曝露量－反応関係の信頼性検討及び不確実性の考察
- エンドポイントの重篤度や高感受性者への影響の考察
- 志願者実験、疫学知見による評価と毒性学知見による評価の整合性の確認

2 検討事項に関連した情報整理

環境省における過年度の調査結果等に基づき、以下の光化学オキシダントの大気中・体内中の挙動に関する事項等を整理し、前提条件として示すとともに上記1. の検討に供する。なお、環境基準設定の際の濃度測定データから平均値を算出する時間間隔・期間である平均化時間、環境濃度が環境基準を達成したかを評価するための評価方法等については、本検討会では検討対象としない。

- 光化学オキシダントの特性（物理的特性、化学組成）
- 光化学オキシダントの大気中及び体内での挙動（測定データの時間的変化、統計的特性、地域毎（都市地域、バックグラウンド地域）特徴等）